

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

透明度は2.7~3.6mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシュードシャットネラ・ベルクローサが最高で7cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で2,800cells/ml、コクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で6cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で9cells/ml、シャットネラ属が最高で2cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

透明度 (m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
今回	3.2	3.1	3.0	2.7	3.6
前回(4/21)	2.9	2.3	2.5	2.2	2.9

プランクトン (cells/ml)

		シュードシャットネラ・ベルクローサ	ヘテロシグマ・アカシオ	コクロディニウム・ポリクリコイデス	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	珪藻類
中学校前	0m	0	100	6	0	0	60
	2m	3	5	0	1	0	30
	5m	1	1	0	8	2	30
目ノクソ	0m	0	0	0	0	0	200
	2m	2	100	0	0	0	0
	5m	3	980	0	9	1	200
光松	0m	4	10	0	0	0	20
	2m	1	2,000	2	0	0	100
	5m	1	2,800	1	0	0	700
大鹿	0m	1	10	1	0	0	450
	2m	6	1,400	4	0	0	120
	5m	2	1,300	0	1	1	900
水試小割前	0m	7	8	0	0	0	600
	2m	6	280	0	0	0	800
	5m	2	370	0	0	0	560



**漁業被害が想定される細胞密度**

- ・シュードシャットネラ・ベルクローサ：  
500~1,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ：  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・コクロディニウム・ポリクリコイデス：  
数百~1,000cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ：  
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属：  
10~100cells/ml(魚類のへい死)